

議会活動の在り方検討特別委員会記録

招集（開催）年月日	令和7年5月13日（火）	
招集（開催）場 所	岩美町役場 全員協議会室	
出 席 委 員	田中克美委員長、宮本純一副委員長、升井祐子委員、森田洋子委員、田中伸吾委員、寺垣智章委員、川口耕司委員、柳正敏委員、足立義明委員、澤治樹委員（副議長）	
欠 席 委 員	吉田保雄委員	
議 長 の 出 席	あり	
職 務 出 席 者	中島議会事務局長	
傍 聴 者	なし	
開 会	9時58分	
記 録 者	議会事務局 宮内書記	
調 査 事 項	別紙日程表のとおり	
協 議 の 経 過		
日 程	発 言 者	内 容
開会	田中克美委員長	* 起立、礼 始める。吉田委員は本日の会議は欠席だ。 橋本議長あいさつをお願いします。
あいさつ	橋本議長	前回の議会活動の在り方検討特別委員会において委員長、副議長の報酬がちよっと低いのではないかとのご意見をいただいた。議長預かりということで検討させていただき、十分ではないが加算した格好で皆さんにきょうはお諮りしたいと思っている。どうか慎重審議よろしくをお願いします。 ただ、報酬審議会の日程が決まり、5月27日が第1回目だということだ。そのタイミングを考えると、きょう中に資料を決めてしまわないと間に合わないということがあるので、そのあたりの日程も踏まえて、きょうはしっかりと決めていただきたいと思っている。よろしくをお願いします。
協議事項 (1)	田中克美委員長	それでは協議事項に入る。 1の議員報酬の見直しについてだが、ただいま橋本議長から話があったように、前回の議会活動の在り方検討特別委員会で、一旦まとめていた意見陳述の文章の中で、副議長と委員長の報酬額について意見が出て、議長預かりで議長に一任するということを確認していただき、本日その結論を皆さんにこの赤文字のところで提示している。 見直し後という表で金額は前回の比率よりはアップしている。それで、理屈づけを議長のもとで議論をして、ここに記述したようなことにしている。変更の前は①②③までだったのだが、③を新たに③と④に二つに区分して、理屈づけをしたということにしている。 きょう最終確認をしていただきたいということで、どうだ

		ろうか。ご意見を伺いたい。
	足立委員	資料的にちょっと丁寧な資料にしてほしかったと思うのが、副議長と委員長の年俸を出して、それと全体でトータルどれくらい増額になるかということ、やっぱり執行部側に事前には言っとかないといけないと思う。これは意見として。ただこの場では、副議長と委員長の年俸はどれくらいになるのかということだ。
	田中克美委員長	それを今示すということか。
	足立委員	単純な話だろう。
	柳委員	とりあえず12か月分の報酬ベースの年収でいいのでは。
	足立委員	簡単な話だろう、局長。どれくらいになるのかということだけ、資料的に出して欲しかったと思うのだが。 後で教えてくれたらそれでいい。他の人は興味ないみたいだから。
	中島議会事務局長	分かった。 ちなみに前回の比率でいくと、年間で全体では600万円くらい増える。
	橋本議長	委員長の年間の報酬総額は。
	中島議会事務局長	それぞれのはまだ計算して出させていただきます。
	足立委員	何故こう言うかといったら、この前もあったが、日当すらやめた方がいいという執行部の考え方があるなら、これくらい余分に上げたいということを事前に言っとくべきだと思うから言ってる。
	田中克美委員長	きょう確認していただいて最終決定ということになれば、当然町長にも話をするので、その中で足立委員の言われてるようなことは伝わるようにする。
	足立委員	審議会に出す前に、事前にきちっと執行部にも情報としては言っておいた方が良くと思う。
	田中克美委員長	他にあるか。 これをまとめたメンバーとしては、後はもう審議会に委ねるという思いだ。
	足立委員	審議会がだめだと言ったらどうする。
	田中克美委員長	それはもう初めから言ってるように、審議会に従う。
	足立委員	分かった。
	田中克美委員長	そうならないように、文書もちろん出すし、意見陳述をしたいというこちらの思いを伝えることにしている。
	柳委員	審議会が例えば、3万円アップを今回は2万円にと言われたらその審議会の答申に合わせて決定ということだが、なら3万円は安いから4万円に上げようという答申が出たら4万円に上がるということか。あくまでも審議会の答申を踏まえて決定するということか。
	田中克美委員長	そうだ。答申通りにするということだ。

	柳委員	上げると言われたら上がるということか。
	田中克美委員長	そうだ。
	足立委員	今柳委員が言われたことは、きちっと確認しとかないと。それは田中委員長だけが、、、。
	田中克美委員長	いや、町民の皆さんにも議会だよりを通じて、それでいきますとお知らせしている。
	足立委員	我々と意見が違った場合はどうなるかということは、、、。
	田中克美委員長	だから答申を尊重するという、それで行きますということ。下がるって言われたら下がる、上がるって言われたら上がるということだ。
	柳委員	答申を受けてということが再確認できたということで終わろう。
	寺垣委員	ちなみに審議会はまだメンバーも決まって、立ち上がっているのか。
	田中克美委員長	立ち上がりが5月27日だ。
	宮本副委員長	きょう決めないとそれに間に合わない。
	田中克美委員長	他に何かあるか。
	皆	なし。
	田中克美委員長	それでは議長名で提案をしたこの案を、議会の決定として審議会の皆さんにことづけをする。事前にももちろん町長にはお話をし、先ほど足立委員からあったような内容についても、話をするということにしたいと思う。 それでは協議事項のところに書いていないが、二つ目として、我々としては議会側の意見陳述を審議会のメンバーの皆さんに行いたいと思う。この文書をお渡しするときに、文書だけでなくぜひ口頭でもお話したいということを申し伝えるようにしている。それで意見陳述をするかどうかというのを決定するのは審議会だが、意見陳述を議会側にしてもらおうということを決めてもらった際に、その意見陳述の席に出席するメンバーをきょう確認したいということで、橋本議長の方から提案を。
	橋本議長	審議員の方が5名ということで、あまり大勢が出向くというのも、威圧的な印象を与えてもいけないと思うので、私と議会活動の在り方検討特別委員会の田中委員長の2人でと考えているが、いかがか。
	皆	異議なし。
	田中克美委員長	よろしいか。
	皆	はい。
	田中克美委員長	それでは橋本議長と私で意見陳述の場に臨みたいと思う。よろしくお願いします。
	休憩	休憩する。 10時10分 休憩

	再開	再開する。 10時12分 再開
閉会	田中克美委員長	よろしいか。それでは、本日は以上で閉会する。 *起立、礼 10時13分閉会

上記のとおり会議の次第を記録し
これを証するため、ここに署名する

議会活動の在り方検討特別委員会委員長

田中克美